

製造元  関包スチール株式会社

本 社  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-6-21 TEL.06-6449-8811 FAX.06-6459-4666

鹿島工場  
〒314-0012 茨城県鹿嶋市平井2270 TEL.0299-82-3841 FAX.0299-90-3122

東京本社  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-13-10 京橋MIDビル2F  
TEL.03-6225-2192 FAX.03-6225-2193

URL <http://www.kanpoh.co.jp>

代理店



地球環境にやさしい基礎型枠

キーストンプレート基礎打込型枠工法

# 基礎セコフォーム



 関包スチール株式会社

# “地球環境にやさしく”をテーマに生まれた「基礎セコフォーム」は、型枠工事の工期短縮と作業の合理化に大きく貢献し、皆さまの期待にお応えします。

## 特長

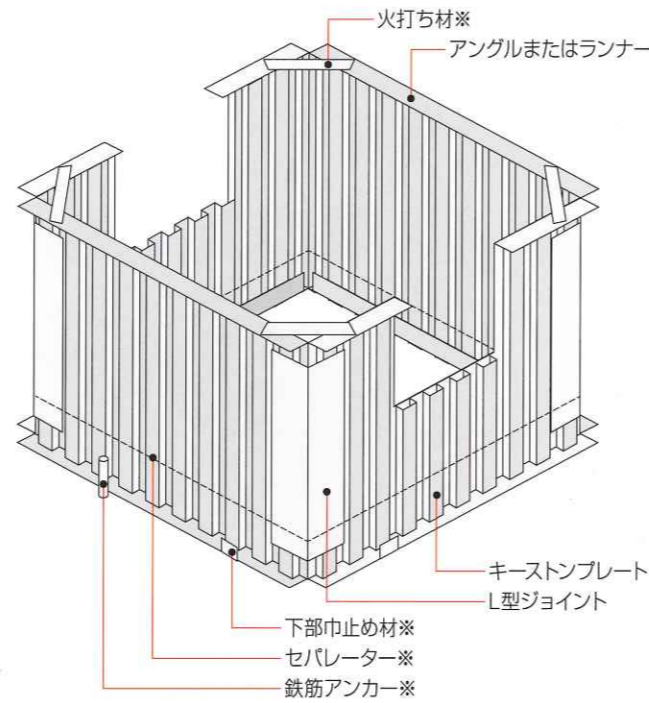
- 1 工場生産による優れた製品精度をもっています。
- 2 取付作業の効率が向上し、工期を短縮できます。
- 3 脱型不要ですので、残材が発生しません。
- 4 セパレーターを大巾に削減することができます。
- 5 型枠組み立て後、引き続き埋め戻し作業ができます。
- 6 素材はキーストンプレートをはじめ、すべてスチールのため、森林資源保護にも役立ちます。

## 基礎セコフォーム部材の寸法

部材	寸法(単位: mm)
キーストンプレート	t=0.8×650(W)×25(山)×L
上下フレーム	L-40×40×3 L-30×30×3
L型ジョイントプレート	巾-1.2×130(W1)×130(W2)×L
ジョイントプレート	巾-1.2×260(W)×L
火打ち材・巾止め材	巾-2.0×40(W)×L

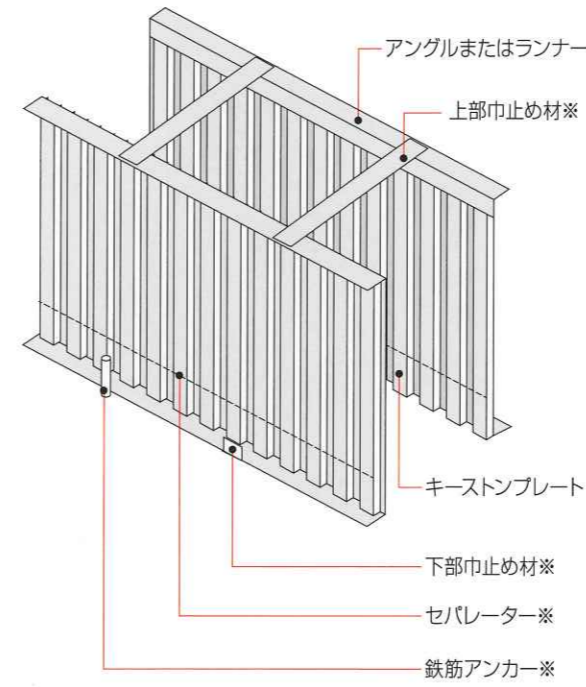
※ キーストンプレート板厚は、地中梁・フーチング成およびセパレーター採用状況により、構造計算に基づいて使い分けてください。

## フーチング・地中梁および柱脚の納り例



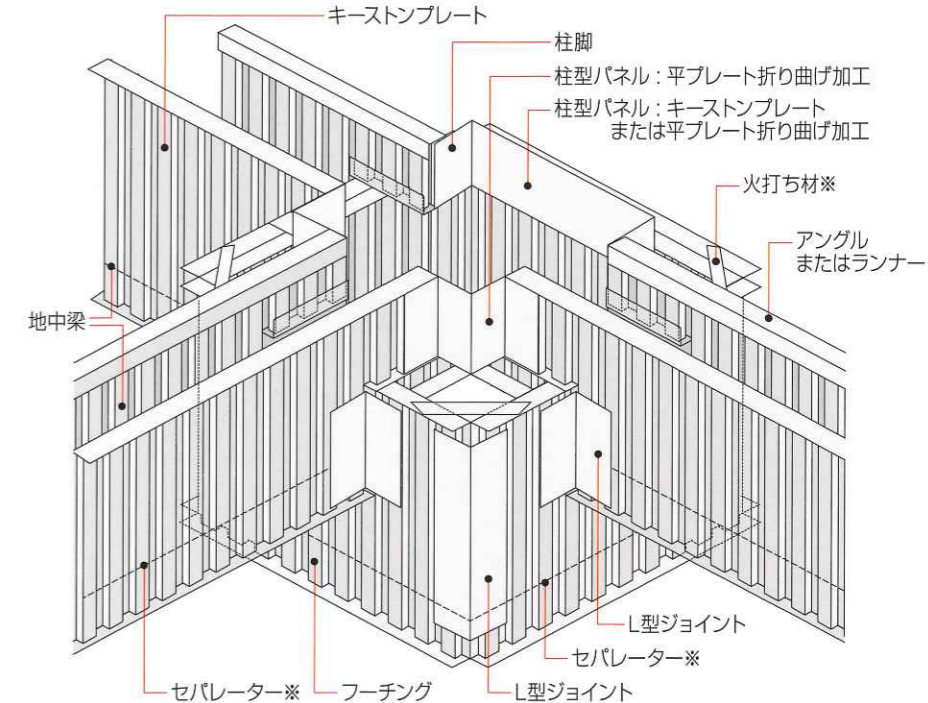
### フーチング

上部アングルまたはランナーと下部アングルを取り付けたキーストンプレートをL型ジョイントで組み立てます。下部は、セパレーターあるいは鉄筋アンカー、巾止め材等で固定し、上部は、巾止め材あるいは火打ち材等で固定します。



### 地中梁

上部アングルまたはランナーと下部アングルを取り付けたキーストンプレートを組み立てます。下部は、セパレーターあるいは鉄筋アンカー、巾止め材等で固定し、上部は、巾止め材あるいは火打ち材等で固定します。



### 柱脚

柱型パネルは、キーストンプレート、もしくは平プレートの折り曲げ加工で対応します。

## 特記事項

- ① 基礎セコフォームは、さまざまな種類・工法がありますので、採用工法についてはご相談ください。
- ② 基礎セコフォームは、原則的に、下部上部のひらき止め、あるいはセパレーター、火打ち材での保持、固定が可能です。
- ③ 基礎セコフォームの長さは、運搬車輛による制限および取り付けの作業性等によりご相談させていただきます。
- ④ 基礎セコフォームのつなぎ・取合は、基本的にはタッピングビス(4φ×19mm)で重ね締付けですが、鋼材・鋼板の厚みがある場合は溶接止めも可能です。
- ⑤ 基礎セコフォームの固定・補強用の仮設資材(セパレーター、フォームタイ、単管パイプ、パイプサポート、チェーン、番線、コンクリート釘、タッピングビス、支持材、補強材等)は別途です。
- ⑥ スリーブ孔あけは別途です。
- ⑦ セパレーターを使用することにより、上部および下部巾止めを省略することができます。
- ⑧ ※は別途となります。

### ◆ご注意◆

- ① 搬入時、資材の落下やすり落ちによるケガを防止、腰を痛めないようにしてください(現場での小運搬は無理のないようご注意ください)。
- ② 鋼材の切り口は鋭利であり、また、切断時にはバリも生じやすいので、手を傷つけないようにしてください(軍手等の保護手袋を着用してください)。
- ③ 素手による取り扱い、または素肌の露出部は、ケガをするおそれがありますのでご注意ください(素肌はなるべくさけるような服装にしてください)。
- ④ 梱包用スチールバンドおよび針金等の切断時にはねあがりなどによるケガが生じますのでご注意ください(梱包を解く場合は状況を判断しながら作業をしてください)。
- ⑤ 搬入時や保管時のクレーン荷揚げ等による運搬に際しては、布製平型吊りバンドを使用するなど、製品の角や表面の損傷に注意してください。また、製品の上に重い物を乗せないでください。